

単純集計(前回との比較)

【市民意識調査】 対象1,000人のうち、回答 H30 391人 ・ H26 354人

(はじめに)あなたご自身のことについてお答えください。

(1)あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
男性	159	177
女性	195	208
不明		6
全体	354	391

(2)あなたの年齢階層をお答えください。(○は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
20歳代	19	26
30歳代	34	43
40歳代	48	68
50歳代	60	56
60歳代	89	94
70歳以上	104	98
不明		6
全体	354	391

(3)あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
単身世帯	38	47
夫婦のみ	89	96
二世帯世帯	152	156
三世帯世帯	51	51
その他	24	35
不明		6
全体	354	391

(4)あなたの職業についてお答えください。(○は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
自営業(商工・サービス業・自由業)	29	38
自営業(農・林・漁業)	26	15
常勤	89	122
フルタイムパート	21	29
パート・アルバイト、内職	45	54
専業主婦、専業主夫	52	55
無職(学生を含む)	91	71
不明	1	7
全体	354	391

問1 現在、世の中は男女平等であると思いますか。
次あげる①～⑥すべてについてお答えください(○はそれぞれ1つ)

項目	1男性が非常に優遇	2どちらかといえば男性優遇	3平等である	4どちらかといえば女性優遇	5女性が非常に優遇	6わからない	不明	全体	
①家庭	26年	42	131	114	24	1	20	22	354
	30年	28	156	147	31	8	14	7	391
②職場	26年	57	167	62	15	2	24	27	354
	30年	50	185	84	19	7	27	19	391
③学校教育	26年	8	25	247	7	2	38	27	354
	30年	7	51	245	7	1	68	12	391
④地域	26年	48	142	78	19	4	33	30	354
	30年	42	191	89	13	3	37	16	391
⑤政治や制度	26年	105	132	51	8	7	23	28	354
	30年	95	201	47	13	2	24	9	391
⑥社会通念・慣習・しきたり	26年	93	162	31	3	3	40	22	354
	30年	100	216	36	6	3	21	9	391

問2 次の事例についてあなたはどのように思いますか。
(○はそれぞれ1つ)

項目	1そう思う	2どちらかといえばそう思う	3どちらかといえばそう思わない	4そう思わない	不明	全体	
①地域や家庭での行事や酒席では、女性は裏方(台所)を引き受けるのが当たり前	26年	54	122	55	86	37	354
	30年	33	163	95	93	7	391
②自治会や公民館・PTAなど団体の代表者は男性が良かったほうが良い	26年	66	91	44	120	33	354
	30年	61	108	93	123	6	391
③女性自身が、責任ある役職につくことを避けようとしている	26年	73	148	51	46	36	354
	30年	54	191	74	67	5	391
④しきたりや、慣習は、自分が嫌だ、時代に合わないと思っても守るべきだ	26年	45	85	78	109	37	354
	30年	25	122	126	108	10	391
⑤女性は文科系、男性は理数系の学問や職業に向いている	26年	8	36	51	221	38	354
	30年	13	56	92	222	8	391
⑥子どもは、女の子は女らしく、男の子は男らしく育てたほうが良い	26年	82	112	40	81	39	354
	30年	54	119	92	120	6	391
⑦子どものしつけや教育は、母親の責任である。	26年	14	34	64	205	37	354
	30年	11	37	87	249	7	391
⑧女性は、家庭のことをきちんとしてから仕事に出るべきだ	26年	36	114	68	103	33	354
	30年	16	90	109	167	9	391

問3 あなたは、DV(ドメスティック・バイオレンス)という言葉をご存知ですか。(○は1つ)

項目	26年	30年
	件数	件数
どういう意味か内容をよく知っている	259	308
聞いたことはあるが、内容はよく知らない	60	73
聞いたこともないし、内容も全く知らない	25	7
不明	10	3
全体	354	391

問4 あなたは、配偶者等(事実婚、別居中の夫婦、元配偶者、恋人、元恋人)からDV(身体的暴力・精神的暴言・経済的強制・性的強要、デートDV)など1つでも受けたことはありますか。(○は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
1～2度ある	41	52
何度もある	22	26
全くない	278	306
不明	13	7
全体	354	391

問5 性犯罪、夫婦間暴力、セクシャルハラスメントなど女性に対する暴力の対応として、どのようなことが効果的だと思いますか。(○は3つまで)

項 目	26年	30年
	件数	件数
被害者が安心して相談できる窓口の設置	233	259
続けて暴力をうけることのないように、被害者が一時的に避難できる場所の設置	138	160
被害者の相談にあたる担当者の充実や女性担当者の増員	134	137
被害者の支援をする市民団体と関係機関などの連携強化	100	118
学校や家庭における男女平等や性についての教育の充実	107	113
女性の人権尊重等についての県や市町村での啓発活動の充実	44	40
暴力の再発を防ぐための加害者に対するカウンセリングや教育等の実施	102	129
性の商品化や暴力表現等過激な内容についてのメディアにおける倫理規定の強化	56	47
過激な内容のDVD販売や、動画配信等の制限	66	46
その他	12	16
特に対策の必要はない	5	3
不明	13	4
全体	1,010	1,072

問6 「男は仕事、女は家庭」という性別によって役割を固定する考え方について、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
賛成である	31	15
仕方がないと思う	84	59
あまり好ましくない	273	225
反対である	54	84
不明	19	8
全体	461	391

※H26は複数回答

問6-1 賛成である。仕方がないと思うと答えた方にお聞きします。そう思う理由はなんですか。(○は2つまで)

項 目	26年	30年
	件数	件数
男性は外の仕事、女性は家事・育児・介護に向いているから	43	41
家族を養うのは男の責任で、子育てや夫・両親の世話は女性の責任だから	23	14
妻が働きに出ると家庭に潤いがなくなる	11	25
自分の両親がそのようにしてきたから	7	10
その他	20	11
特に理由はない	11	5
全体	115	106

問6-2 あまり好ましくない。反対である。と答えた方にお聞きします。そう思う理由はなんですか。
(○は2つまで)

項 目	26年 件数	30年 件数
男女とも仕事を持つほうが良いから	43	84
家事・育児・介護は男女が協力してやるべきだから	177	239
仕事と家庭は男女のどちらが分担しても良いから	95	177
妻が家庭にいと視野が狭くなるから	6	17
その他	5	15
特に理由はない	1	5
全体	327	537

問7 女性のチャレンジを支援する取り組みとして、次のような施策はどの程度重要だと思いますか。
(○はそれぞれ1つ)

項 目		1大変重要 である	2重要であ る	3あまり重 要でない	4重要でな い	不明	全体
①家庭や地域での広報 や啓発	26年	50	195	64	13	32	354
	30年	53	226	77	10	25	391
②学校教育での学習の 充実	26年	89	185	42	6	32	354
	30年	98	217	44	10	22	391
③各種審議会へ女性を 積極的に登用	26年	63	194	57	6	34	354
	30年	71	235	56	7	22	391
④経営者や事業主に対 する啓発強化	26年	83	172	52	11	36	354
	30年	85	222	54	5	25	391
⑤仕事と育児・介護両立 のための支援策の充実	26年	174	133	7	3	37	354
	30年	194	168	10	2	17	391
⑥女性のための相談窓 口周知	26年	55	211	45	8	35	354
	30年	73	230	58	7	23	391
⑦発達段階に応じた性教 育の充実、女性の健康支 援	26年	80	179	51	9	35	354
	30年	73	231	57	6	24	391
⑧チャレンジする女性に対 する支援強化	26年	101	176	36	6	35	354
	30年	136	202	26	6	21	391

問8 最近、県・市町村議会の議員や審議会等の政策決定の場に女性が少しずつ増えています。
あなたはこのことについて、どのように思われますか。(○は1つ)

項 目	26年 件数	30年 件数
現在より大幅に増えた方がよい	87	135
現在より少し増えた方がよい	120	154
現状でよい	45	41
現状より少なくてよい	7	7
わからない	28	36
その他	15	14
不明	52	4
全体	354	391

問9 あなたは、政策決定の場に女性が増えることで何を期待しますか。(〇は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
政治が身近になる	16	13
男性中心の考え方に変化が生じる	104	127
男女平等や男女共同参画社会に向けた施策が推進される	97	118
行政に対しての要望がきめ細かくなる	61	72
何も期待しない	18	28
わからない	18	22
その他	8	7
不明	32	4
全体	354	391

問10 あなたは、育児休業制度をご存知ですか。または利用したことがありますか(〇は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
知っており利用したことがある	23	34
知っているが利用したことがない	248	289
知らなかった	21	26
その他	26	32
不明	36	10
全体	354	391

問10-1 知っているが利用したことがないと答えた方にお聞きします。その理由はなんですか。(〇は2つまで)

項 目	26年	30年
	件数	件数
制度を利用する必要がない	82	164
収入の保証がない	43	32
昇進・昇給などに差し支える	15	9
制度を利用しにくい雰囲気	61	64
興味・関心がない	8	3
制度の対象外	143	
その他	26	53
不明	8	1
全体	386	326

問11 あなたは、介護休業制度をご存知ですか。または利用したことがありますか(〇は1つ)
(平成30年度新設項目)

項 目	30年
	件数
知っており利用したことがある	9
知っているが利用したことがない	247
知らなかった	99
その他	30
不明	6
全体	391

問11-1 知っているが利用したことがないと答えた方にお聞きします。その理由はなんですか。
(○は2つまで)

(平成30年度新設項目)

項 目	30年
	件数
制度を利用する必要がない	173
収入の保証がない	33
昇進・昇給などに差し支える	4
制度を利用しにくい雰囲気	49
興味・関心がない	3
その他	25
全体	287

問12 安心して子どもを産み育てるためにはどんなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

項 目	26年	30年
	件数	件数
出産・育児に関する経済的な支援の拡充	219	234
子育て中の柔軟な勤務形態の普及	164	206
保育サービスの充実	134	150
出産・子育て後に再就職しやすい制度	157	167
父親が子育てに十分に関わることができる職場環境の整備	95	114
ファミリーサポート事業や放課後児童クラブなど地域の子育て支援の充実	64	87
子育て中の親が相談・交流・情報交換できる場の提供	49	48
産婦人科等医療施設の充実	49	55
わからない	8	9
その他	5	7
全体	944	1,077

問13 男性と女性がともに家事・育児・地域活動などに積極的に参画していくためにどのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

項 目	26年	30年
	件数	件数
夫婦や家族間でコミュニケーションを図る	226	267
固定的役割分担を押し付けない	198	210
仕事以外の時間を多く持てるようにする	168	173
男性の抵抗感をなくす	131	129
男性の関心を高めるような啓発や情報提供を行なう	111	120
男性が地域活動と仕事との両立などの問題について相談しやすい窓口を設ける	70	66
国や地方自治体などの研修により男性の家事等の技能を高める	81	64
女性の抵抗感をなくす	71	68
特に必要と思うことはない	12	5
その他	13	11
全体	1,081	1,113

問14 日頃の防災や、災害の本部・避難所の運営、復旧・復興等に男女の共同参画、意思決定の場への女性の参画について、あなたはどのように考えますか。(○は1つ)

項 目	26年	30年
	件数	件数
男女の人権に配慮した市民の安全、安心を確保するためには重要だと思う	233	250
どちらかといえば重要だと思う	66	87
どちらかといえば重要だと思わない	3	13
重要だと思わない	3	6
わからない	12	26
その他	6	2
不明	31	7
全体	354	391

問15 男女共同参画を実現していくために、次のような施策はどの程度重要だと思いますか。
(○はそれぞれ1つ)

項 目		1大変重要である	2重要である	3あまり重要でない	4重要でない	不明	全体
①男女平等とお互いの性について理解する学校教育の充実	26年	137	153	31	5	28	354
	30年	99	239	31	1	21	391
②男女平等の考え方を社会全体に浸透させるための情報提供や学習の充実	26年	93	198	29	4	30	354
	30年	90	254	26	1	20	391
③職場にあける管理職への研修等の充実	26年	77	187	49	6	35	354
	30年	84	231	45	6	25	391
④地域における子育て支援体制の充実	26年	130	172	15	5	32	354
	30年	132	219	15	2	23	391
⑤労働時間の短縮等、男女が家事を分担できる条件整備	26年	105	168	40	6	35	354
	30年	135	199	26	7	24	391
⑥再雇用制度の確立や、男女の再就職のための研修等の充実	26年	105	183	29	1	36	354
	30年	123	214	26	5	23	391
⑦「女性委員の割合は何%以上」といった、女性の参画を計画的に促進するための目標設定	26年	35	126	117	42	34	354
	30年	45	168	130	22	26	391

問16 男女共同参画に関する法律や条例、取り組み等の認知 (平成30年度 新設項目)

項 目		知っている	聞いたことはあるが内容は分からない	知らない	不明	全体
①男女雇用機会均等法(昭和61年)	30年	250	100	30	11	391
②育児・介護休業法(平成4年)	30年	230	123	27	11	391
③パートタイム労働法(平成5年)	30年	135	163	81	12	391
④男女共同参画社会基本法(平成11年)	30年	98	166	116	11	391
⑤次世代育成支援対策推進法(平成15年)	30年	34	108	235	14	391
⑥くるみん・プラチナくるみん認定(平成15年)	30年	13	35	332	11	391
⑦社員の子育て応援宣言(平成19年)	30年	18	65	288	20	391
⑧千曲市男女共同参画推進条例(平成24年)	30年	32	111	237	11	391
⑨第3次千曲市男女共同参画計画(平成27年)	30年	32	85	263	11	391
⑩女性活躍推進法(平成27年)	30年	23	89	268	11	391
⑪職場いきいきアドバンスカンパニー認証(平成27年)	30年	2	30	347	12	391
⑫イクボス・温かボス宣言(平成28年)	30年	19	35	325	12	391
⑬えるぼし認定(平成28年)	30年	2	21	355	13	391

* 「男女共同参画について」 自由記述

【抜粋 別紙】 回答者 95人